

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2013年9月1日

発行元 (有)沼津電話工事

スマイルワン

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【いただきます】

以前、学校の給食費未納問題が取り沙汰されている頃、ある父兄が「うちの子は給食費をしっかりと払っているのですから『いただきます』なんて言わせないで下さい！」と学校にクレームをつけたという話を聞いたことがあります。なんとも、ヘンテコリンな親がいるもんだと驚きました。

先日、ある農業高校の乳牛についての番組があり、女子生徒がテレビに出ていました。飼育状況や牛乳が出来る過程などを放映したあと、その生徒たちにレポーターが、「お乳が出なくなった牛たちはどうなるのですか？」と聞いたところ、「お乳が出なくなったら、乳牛としての役目が終わったわけですから、食肉に変わります。」とケロッと話していました。あまりにあっさりというので、レポーターは、続けて「大切に育てた牛ちゃんに、情とか、わきまませんか？」と聞くと、「もちろん、かわいいですし、大切に育てますから情もわきます。でも役目が終わったわけですから・・・」とまたもやあっさり！

私も最近の女子高生は、あっさりしているのかな？なんて思って見ていましたが、次の瞬間、レポーターが「どうして、そんなにあっさりしているの？」と直球をカマシました。

すると、その女子生徒のひとりが「私たちは一年生の時に、一人一羽、ひよこを飼います。

そのひよこを大切に育て、ニワトリになったら、そのニワトリを自分で食肉処理・解体をし、それを自分で料理し食べるという授業があります。それを経験し、ペットと家畜の違いを学びました。なので、かわいいそうですが、そういう役目ですから・・・」と話したのです。もう一人の生徒さんは、「この経験から“いただきます”の意味がはっきりわかりました。」とも言っていましたよ。

私は本当に驚きました。こんなに若い子供たちがこんな学びをしていたとは！

食肉処理などは、私たちが想像している以上に衝撃的で、ショックも大きいと思います。

でも、そこから学ぶ命の大切さ、尊さは本当に大きなものなんでしょうね。そこまでやる必要があるのか？正直分かりませんが、この学びをした生徒さんたちは、間違いなく、命を粗末にするような事はないでしょう。私たちは色々な命をいただいて、お世話になって、生かされているのですね！

【無財の七施】

ある方から「致知」という月刊誌の記事のコピーを頂きました。

そのコピーには「喜びの種をまく」という題で、仏法の「無財の七施」という、財産が無くても誰でも七つの施しが出来る、喜びの種をまく事が出来るという教えが書かれていました。

仏教典のひとつ、『雑宝蔵経』の中には「仏説きたもうに七種施あり。財物を損せずして大果報を得ん」として次の七つの方法が示されています。

- 一は「眼施」 やさしいまなざし
- 二は「和顔悦色施」 慈愛に溢れた笑顔で人に接する
- 三は「言辞施」 あたたかい言葉をいう
- 四は「身施」 自分の身体を使って人の為に奉仕する
- 五は「心施」 思いやりの心を持つ
- 六は「庄坐施」 自分の席を譲る
- 七は「房舎施」 宿を貸す

「大きな事でなくてもいい。日常のささやかな行いによって喜びの種をまき、花を咲かせることが出来る」という教えで、自らのあり方を整えよという、お釈迦様の教えでもあるようです。

“施し”とは、持っている人（ある人）が、持っていない人（ない人）にお金やモノをあげる事や、なにかを“してあげる事”。ある意味、上の人が下の人にする事だと思っていました。そうではないのです。しかもこの七施は、いつでもどこでも、誰でも、何もなくても出来ますね。

私は、この記事を見て、ビビッときました。私、そして“おのちゃんマン”は、マジシャンになろうとしている訳ではなく、芸人さんになろうとしている訳でもなく、ちょっとでもいいから、出会った人に喜んでいただいたり、笑顔になっていただけるような、喜びの種をまいていきたいのだと改めて確信しました。

どこまで出来るか分かりませんし、とても難しいことだと思いますが、この「無財の七施」の実践を通し、これからも「喜びの種をまき続ける存在」でありたいと思います。

【クロームキャスト】

テレビのHDMI端子に差し込むだけでPCやスマートフォン、タブレット端末で見ている画面が瞬時にテレビに映し出されるという機器を米ゲールが米国内で発売開始。今はテレビをつけると民法やNHKの放送が流れていますが、これが日本でも普及すれば、朝からテレビはネットニュースだったりする訳です。テレビ業界、ピンチですよ。



沼津経営塾開催日

9月5日(木)沼津市民文化センター第四会議室 PM7:00より

お馬様の
今日のお言葉

あまの
あまの
あまの